



第十七回

主張する「みせ」

学生デザインコンペ

受付開始 令和元年 11月 1日
必着締切 令和元年 11月 29日

賞

□最優秀賞	1点	10万円+賞状+副賞
□優秀賞	5点	5万円+賞状
□入賞	数点	賞状
□高校生部門賞	数点	賞状+副賞
□店内商環境部門賞	数点	5万円+賞状
(同部門賞の内容については、裏面をご参照ください。)		
[但し審査の結果、該当作品がない場合は、これによりません。]		

作品応募期間

- 令和元年11月1日(金) 受付開始
- 令和元年11月29日(金) 必着締切

審査員(予定)

- 豊口 協(長岡造形大学前理事長)
- 柘植喜治(千葉大学名誉教授)
- 小坂 竜(乃村工藝社 A.N.D.クリエイティブディレクター)
- 万井 純(丹青社CS事業部プリンシパルクリエイティブディレクター)
- 湯澤幸子(商業施設技術団体連合会会長/多摩美術大学准教授)

応募作品の形式

- 『AIスチレンボード(規格サイズ 594×841mm)』に、あなたが思う“主張する「みせ””を自由に表現し、主旨(コンセプト)を添えて応募してください。
- AIスチレンボード1枚にまとめる
(平面図、バース[CG・手書き]など自由にレイアウトして下さい。)
- 主旨(コンセプト)400字程度の主旨をA4サイズの用紙にまとめ、添付

応募資格

- 学生(個人・共同制作、いずれも可)

参加費

- 無料

審査結果発表

- 令和元年12月24日(火)頃

受賞者の表彰式(予定)

- 令和2年1月24日(金)
建築会館(東京都港区芝5-26-20)

受賞作品の展示(予定)

- 令和2年1月24日(金)～1月27日(月)
建築会館ギャラリー

応募要綱・応募用紙

- 詳細な応募要綱と申し込み際の応募用紙は
本会ホームページをご覧ください。

主催・問合せ先 作品送付先

www.jtoccs.or.jp

公益社団法人 商業施設技術団体連合会

デザインコンペ事務局

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 <建築会館>

TEL:03-3453-8103 FAX:03-3453-8109

 info@jtoccs.or.jp



特別企画賞：「店内商環境 部門 賞」～食文化におけるこれからの店～

/ presents by 株式会社オカムラ

今般、第17回 主張する「みせ」学生デザインコンペの特別協賛として、株式会社オカムラに協力いただき、「店内商環境 部門 賞」を、制定いたしました。

日本版GMS（ジェネラルマーチャンダイズストア）は、一般に「総合スーパー・マーケット」と呼称され、いわゆる“衣”“食”“住”を総合的に取り扱う商業施設のワンストップショッピングの場所として定着している。

“食”を取り扱う「食品スーパー」は、元々食卓における食材（=生活していくうえでの必需品）を購入する場の意味合いが強かったが、近年では食材を購入する場にとどまらず、幅広い食文化を提供する場となっており、更なる次元に入ったとも言える。衣類・住居関連の購入意欲と同様に、人の価値観と感性に訴えかけているものではないだろうか。

今回・第17回 主張する「みせ」学生デザインコンペでは、「商品陳列什器」や「冷凍冷蔵ショーケース」を取り扱う株式会社オカムラの協力のもと、食文化における店内商環境に対する“主張する「みせ」＝食文化におけるこれからの店”の提案に対して、「店内商環境 部門 賞」を制定し、以下の賞を設けました。

○店内商環境 部門 賞／秀作：2点・各5万円

○ 同／佳作：数点・記念品

株式会社オカムラ

株式会社オカムラ／商環境事業本部は、陳列什器から冷凍冷蔵ショーケースまでのフルラインメーカーとして、「みせ」（商業施設）づくりに携わっている企業。

『商品陳列什器』や『冷凍冷蔵ショーケース』など多くの製品を取り扱い、いろいろな業種・業態の店内環境づくりの多様性に対応し商業施設づくりをおこなっている。

また、様々な業域・職種の方々と連携・協業し、商圈調査からコンセプトづくり、設計、保守管理などの、いわゆる商業施設の運営面から見た商業施設づくりもおこなっている。

《作品内容に関する注意事項》

上記「店内商環境 部門」賞の内容は、今般の第17回主張する「みせ」学生デザインコンペのトータルテーマ（課題）ということではなく、1つの部門賞の対象見地です。従来までの自由な発想のもとの主張する「みせ」（みせづくり・まちづくり）においての作品の応募でも構いません。

全応募作品の中から、最優秀賞・優秀賞・他、ならびに店内商環境 部門賞、を審査・決定いたします。